

- ▶ 展示会探訪：課題解決！ 展示会に足を運ぼう！  
～ モリサワが見せる、魅せるソリューション ～
- ▶ 世界漫遊記：ATypI 2019 TOKYO 概要説明会報告
- ▶ フォント あ・ら・かると：「武蔵野、武蔵野 草かな」
- ▶ DTP人生相談室：Photoshopのショートカットキー早見表
- ▶ イベント情報

今月の  
フォント

- 本文：A1ゴシック (L)
- 見出し：G2サンセリフ (B)

## 展示会探訪 課題解決！ 展示会に足を運ぼう！ ～ モリサワが見せる、魅せるソリューション ～

4月に開催された「コンテンツ東京」(4～6日：東京ビッグサイト)や「JP 2018」(18・19日：マイドームおおさか)を皮切りに、7月の「IGAS」(26～31日：東京ビッグサイト)を挟んで、9月の「SOPTECとうほく」(28・29日：仙台卸商センター)まで、各地で印刷業界の展示会イベントが続きます。みなさまもぜひ各地あるいは東京での展示会に足を運び、印刷や情報加工・発信を中心とした情報産業の動向や展望を肌で感じ、未来の印刷を創造してください。

### ◆「EDIX 2018」を終えて .....

5月16日から18日まで東京ビッグサイトでは、「MCCatalog+」とUD書体などのご紹介をさせていただいた「自治体総合フェア」とともに、「教育ITソリューションEXPO(EDIX)」が開催されました。

文教系の展示会には、教育委員会や官庁関係の方々をはじめ、学校や塾・予備校で実際に指導に当たられる先生方、さらに教材を制作・発行している出版社、編集プロダクションやエディトリアルデザイナー、印刷関係者の方々が来場されます。また、出展内容としては、教育改革の中でとくに関心の高い小学生を対象とした英語やプログラミング教育、大学受験改革を視野に入れたCBT(Computer-Based Testing)や自動採点システムなどを展示する出展社を数多く見かけました。

モリサワでは、教育現場の方々に「公共団体向けUDフォントプラン」などととも、Windows10にバンドルされた「UDデジタル教科書体」をはじめとしたUD書体の利用をお薦めし、またUD(ユニバーサル・デザイン)の取組みが生む社会での価値を紹介しました。ディスレクシア(読字障害・読み書き障害)児童も視野にいれた字形デザインには多くの方が納得されている様子を見かけました。

一方、印刷関連のみならずには、広辞苑などの辞書・辞典はもとより数多くの学習教材、数式や漢文などを含む教材制作で作業効率と高品質を実現している「MC-Smart 3」をご覧いただきました。教諭や講師の方々にもMC-Smartで

制作された数学教材の品質の高さには魅力を感じていただき、テストなどの自作教材で活用できればとの声を数多くいただくこととなりました。

### ◆6月開催：「九州印刷情報産業展」 .....

6月1日(金)、2日(土)の2日間、福岡国際センターで開催される「九州印刷情報産業展」は、「九州サイン&デザインディスプレイショウ」の併催やセミナーの開催で、九州全域を中心に各地から毎年多くの来場者をお迎えしています。

お仕事にすぐに役立つ機器の出品もさることながら、今後のビジネス構想の元となる製品やソリューションが数多く出展されます。

### ◆7月開催：「IGAS」 .....

世界規模の印刷・デザイン分野の展示会が今年度は東京で開催されます。この「IGAS 2018(International Graphic Arts Show)」は、日本開催が3年に一度ということもあり、各社が新製品や新技術、印刷の未来を感じさせるソリューションなど目新しいものを数多く出品し、来場者はそれらを見て聞いて、また体験できる展示会です。来場される方々の想像を越えた技術や製品を目にすることができるかもしれません。その意味で、モリサワもみなさまにお見(魅)せる内容を開催直前まで試行錯誤しながら技術を磨いております。

### ◆8月開催：「HOPE 北海道」 .....

IGASを終えて約1カ月後の開催となる北海道

(札幌)での展示会「HOPE」は、おおむねIGAS出展製品の展示が中心になると予想されますが、IGASでの反響や来場者の方々の評価・意見を受けて、今後の製品展開や技術向上が垣間見られるかもしれません。

息づく製品開発の動向を北海道の地で見極めるのも、楽しい展示会と言えるでしょう。

### ◆9月開催：「SOPTECとうほく」 .....

東北という広い商業エリアにおいて開催される展示会は、前述の「HOPE」と同様にIGASでの出展製品やソリューションの展示が中心になることが予想されます。IGASから約2カ月後に設定された会期は、IGASでは試作品や参考出品であった製品が販売開始されていたり、場合によっては、市場での実稼働の状況を耳にすることができるかもしれません。

東北を足場に今後どのようにビジネスを上げていくか、それを考える上で有益な製品に触れ、また価値あるソリューションを耳にするなど、得るものが多い展示会となることでしょう。

### ◆2018年も躍動するモリサワ .....

モリサワは、各地・各種の展示会出展はもとより、製品展開や技術革新を重ねております。紙やデジタルにかかわらず、情報を加工し、また届けるビジネスを担われているみなさまにとって、お仕事の効率化やコンテンツの品質向上など、課題解決に繋がる製品・ソリューションを今後もお届けしてまいります。

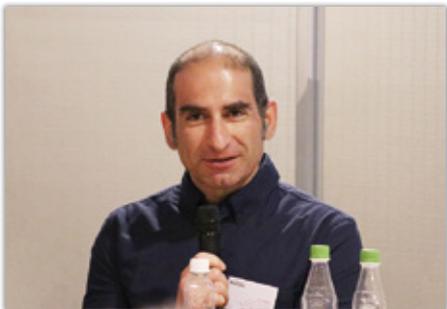


前回の世界漫遊記では、歴史あるATypI(えーたいぶあい)の活動方針と大会概要、そして2019年9月3日(火)～9月7日(土)に東京で開催されることをお知らせしました。本大会に先立ち、「そもそもATypIはどんな大会なの?」「何が行われるのかな?」「参加方法は?」「スピーカーとしての応募方法は?」などの質問に答えるため、本局の理事メンバーが来日し「ATypI 2019 TOKYO ホームタウン・ミーティング」と称したイベントが去る4月3日 MoriSaw 東京本社で開催されました。今回の世界漫遊記はその様子をお伝えします。

このイベントのため、ATypI本局からは、ジェリー・レオニダス会長、ホセ・スカリオ・ネ前会長、カリーマ・エル・ビーヘアリー財務理事がATypIの伝道師として来日しました。迎えたのは、ATypI 2019 TOKYO 運営事務局の浅葉克己理事(グラフィックデザイナー)、鳥海修理事(字游工房代表取締役)、山本太郎理事兼ATypI会員日本代表(アドビ システムズ 株式会社)、森澤武士理事兼運営事務局長(株式会社 MoriSaw 常務取締役)のみなさまです。当日は都合のため参加できませんでしたが、新島実氏(武蔵野美術大学視覚伝達学科教授)も理事に着任されています。

イベントにはファウンダー、ベンダー、書体デザイナー、タイポグラフィに関わる企業、メディアなど多くのオーディエンスが参加しました。オーディエンスもそれぞれ期待することは違うようです。順を追ってお話いたします。

## 1. 大会概要



▲ジェリー・レオニダス会長

まずはジェリー・レオニダス会長から大会の趣旨が説明されました。

「カンファレンスは、ATypIが方針にしたがって日々活動している(教育)と(書体の保護)のハイ

ライト・イベントとして、タイポグラフィ業界内全てのプレイヤーがATypIを通して意見交換ができる場なのです。」

これをプログラムに落とし込むと次のような構成になります。

### 初日：ワークショップ

レタリングからプログラミングまで広範囲なタイポグラフィ技術をプロが教える。10個のワークショップが、それぞれ全日と半日のプログラムに分かれる。

### 2日目：教育&ビジネス、テクノロジーのフォーラム

2トラック(別室)で同時に行われるレクチャー。各セッション20分から30分を設け、業界のプロが多岐にわたり講談。

### 3日目 - 5日目：カンファレンス

スピーカーは、大会コンセプトに沿ったプレゼンテーションを行う。研究、教育、提案、権利問題、技術など発表内容は多種多様。基調講演も行われるメイン・イベント。

### 会通期：デモンストレーション&展示会

休憩スペースではレタリングのデモンストレーションやNYTDC賞、Morisawa Type Design Competitionなどの受賞作品が展示される。

ジェリー氏は最後に「立場は違えど同じ関心を持つ人達、新しいビジネスやプロジェクトを始めたい人たちが集うすばらしい大会です。みなさまの国内外含めた事業とネットワークの拡大に大きく貢献することでしょう。」と、オーディエンスの参加を呼びかけました。

## 2. スポンサーシップ



▲カリーマ・エル・ビーヘアリー財務理事

続いては、カリーマ・エル・ビーヘアリー財務理事によるスポンサーシップの説明です。

「この大会は今後の世界トレンドを決定づける始点になる内容のプレゼンテーションと関連オーディエンスが参加します。スポンサーのノベルティが詰まったトートバッグ(参加者全員に配布)、デジタルと印刷された冊子、SNSでの展開などはみなさ

まからのご協力に対する永久的記録です。今後数年間にわたりオーディエンスと繋がりを持つ架け橋です。さまざまなタイプの協賛をお選びいただけます。私たちにみなさまのご希望をお聞かせください。」

詳細の説明については、9月開催のATypI 2018 Antwerp後にATypIサイトで公示されます。

## 3. ATypI TOKYO 2019 大会コンセプト発表



▲山本太郎理事兼ATypI会員日本代表  
(アドビ システムズ 株式会社)

そして、ATypI会員日本代表の山本太郎氏よりATypI 2019 TOKYOの大会コンセプトが発表されました。

「東京は歴史的にも変化が激しく、アカデミックも技術も最先端を走っています。目まぐるしく変わる環境の中で今一度世界のタイポグラフィがどこを目指し向かっているのかを見定めるため、ATypI 2019 TOKYOのコンセプトは「Rediscover - 再発見しよう!」としました。ATypIはこれまでの長い活動による経験があり、グローバルなネットワークがあります。即ち、ATypIに参加することは、タイポグラフィにおける世界の最先端へのアクセスでもあるのです。この伝統があり世界で唯一の国際的な団体が開催するこの大会にぜひご参加、ご協力ください。」

## 4. 質疑応答

最後は質疑応答です。

### Q.1 カンファレンスのオーディエンス対象者は国内ですか? 国外ですか?

学生と先生、個人から企業に属しているタイプデザイナー、販売企業、書体の技術開発者、エンドユーザなどが対象者です。テーマや発表内容はグローバルであるため、新市場進出を検討中の企業や書体関連で技術開発または転職を考えている方にとってはグローバルなネットワークを構築できる機会です。

Q.2 ATypiで発表したい場合、エントリー期間はいつから?

状況によって変更される場合もありますが、ATypi 2019 TOKYOの受付は2019年1月頃を予定しています。ATypiのサイトと運営事務局からのメールにてお知らせいたします。エントリー費はかかりません。提出資料は日英のいずれかで受付けます。

Q.3 発表者決定までの審査はどのように行っていますか?

ATypi本局とローカルの選任者で構成された審査委員会が審査をします。審査は合計2ラウンドのプロセスがあります。第1ラウンドは匿名で行われ、通過後、第2ラウンドでコンテンツ、専門分野、ジェンダー、実名、会社名、貢献度などでバランスを取りながら最終決定されます。

Q.4 スピーカーやスポンサー公募の情報はどこから入手できますか?

ATypiのウェブサイトにて順次公表する予定です。今年のAntwerp大会の閉会后、10月頃からATypi 2019 TOKYOの情報が更新される予定です。スピーカーやスポンサー以外にも展示会やワークショップのお申込み(審査有り)も受付けます。

Q.5 ATypi 2019 TOKYOで期待するオーディエンスの内訳(国内・国外)とこれまでの傾向を教えてください。

国内50% 国外50%を理想としています。開催場所によって変動します。よって、ローカルの運営事務局と話し合い、プログラムの内容を精査します。今回の概要説明会は早い段階で行いました。立地上、東京は早い段階からのプロモーションが大事と捉え、機運を盛り上げていくためです。

Q.6 スピーカーは総勢何名くらいでしょうか? 展示会はそのような団体が参加できますか?

スピーカーと講師は総勢70名程です。展示会は、学生によるものを含め5つ程設けます。こちらも審査が行われます。レギュラーの展示会ではNew York TDC展があります。

ATypi 2019 TOKYO開催はまだ1年以上先の話です。詳細な情報などは随時ATypiのホームページ

にアップされていきます。世界漫遊記では折りに触れ最新情報をお伝えしていきます。



ATypi 2019 TOKYOに関するお問合せ先:  
[info-tokyo@atypi.org](mailto:info-tokyo@atypi.org) (担当者: 古屋、迫村)

ATypi 2019 TOKYO 応援サイト「type.center」:  
<http://type.center>

ATypi サイト:  
<https://www.atypi.org>



▲「ATypi 2019 TOKYO ホームタウン・ミーティング」の様子



▲(左・右)2017年大会の様子



# 永 フォント あらかると

## 武蔵野、武蔵野 そう 草かな

▶ 梅雨の6月になりました。今月のあらかるとでは、雨の季節に似合う、味わい深い書体「武蔵野」をご紹介します。

「武蔵野」は、手になじんだ万年筆でなにげなく書き綴ったような、趣きと知性を感じさせる書体です。味わいのあるにじみの表現が、手書きのタッチや紙の質感を感じさせ、文字本来の豊かな生命力が息づいています。ナチュラルな運筆でより自然な手書きの形をした「武蔵野 草かな」と組合せることで、まるで文豪の執筆ノートのような、風流で颯爽とした印象を残します。「武蔵野」「武蔵野 草かな」ともに可読性にも優れており、誠実さや温かみを伝える書体として、幅広い場面で品のよいイメージを醸し出します。好む雰囲気やシーンによって、かなを変えてみてはいかがでしょうか。夏を前にして降る雨の季節に合わせて、感性豊かな演出にぜひご利用ください。

●使用例  
※かなによって変わる文章の雰囲気をお楽しみください

武蔵野 + 武蔵野 草かな  
しとしとと降り注ぐ雨の雫の光の中に  
密かに夏の姿を見た気がした。  
暗く蒸し暑い日々の先には  
燦々と輝く太陽の季節が待っていると、  
囁くように、雫が落ちた。

武蔵野  
しとしとと降り注ぐ雨の雫の光の中に  
密かに夏の姿を見た気がした。  
暗く蒸し暑い日々の先には  
燦々と輝く太陽の季節が待っていると、  
囁くように、雫が落ちた。

「武蔵野」「武蔵野 草かな」は、『MORISAWA PASSPORT』をご契約のお客様はいつでもインストールしてご利用いただけます。『MORISAWA Font SelectPack 1 / 3 / 5』でもご利用いただけます。

飯田橋の母が斬る!

# DTP人生相談室

人生相談師「飯田橋の母」こと武蔵野ふみ子先生が印刷会社勤務時代の経験を活かし、迷える現代人のお悩みをDTPの力で解決します。



今回のテーマは — Photoshopのショートカットキー早見表について

## お悩み「会社員生活になじめない」

ペンネーム：コンクリートジャングル

大学を卒業し春から社会人になりましたが、新生活に慣れることができません。ブラック企業に入社したわけではありませんが、会社というものの雰囲気というか、人間関係というかが息苦しいです。スーツを着たサラリーマンの大群の一員に、自分がなれる気がしません。五月病の季節も終わりもう6月になるのに……。武蔵野ふみ子先生、僕はダメ人間なのでしょうか？

今月も迷える現代人からのお便りが来たわ。

大学と会社ではいろいろとギャップがあるから、慣れるのは大変よね。とくに大きな違いが、肩書や役職でヒエラルキーがはっきりしていることじゃないかしら。ヒエラルキーがある、つまり会社は大学よりも猿山に近いと考えていいわ。もしあなたがいきなり猿山に放り込まれたとして、2カ月で慣れるなんてあり得ないでしょう。だから「自分がダメ人間だ」なんて気にしないで大丈夫よ！

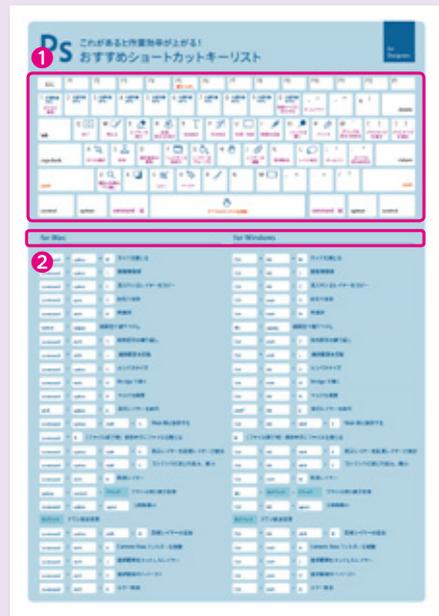


とはいえ新しい環境には早く慣れるに越したことはないわね。できる範囲でちょっとずつ、周りの環境をあなた用にカスタマイズしてはどうかしら。デスク周りに好きな小物を置くとかね。

デスク周りのカスタマイズと言えば、私が昔仕事で使っていた Adobe Photoshopでは、最近プリントアウトしてデスクの壁に貼れるショートカットキーリストを Web サイトで配布しているわ。デザインもきれいにつくられているからデスク周りのインテリアとしてもおしゃれだわ。

印刷しやすい **A4サイズ**。大きい場合は A5 くらいに縮小して、デスクマットの下にはさんで使ってもいいわね。 **Mac と Windows 両方のショートカットを掲載**している (図①参照) から、どちらのユーザも迷わず安心よ。 **キーボードのイラストの上に Photoshop のツールのアイコンを印字**している (図②参照) のも直感的にわかりやすいわね。かゆいところに手が届くでしょ！

とまあ、ちょっと話がずれちゃったけど、こんな風に便利で見た目もいい小物をデスクに置いて、自分の居場所と思えるような快適な空間をちょっとずつつくっていったらどうかしら？ ぜひ試してみてね。



- ① ふみ子's ポイント  
ツールのアイコンが印字されているから、直感的にわかりやすい。
- ② ふみ子's ポイント  
Mac と Windows の両方の OS のショートカットをコンパクトに掲載。



参考:これで作業効率が劇的に上がる! Photoshopのショートカットキー早見表  
<https://helpx.adobe.com/jp/photoshop/how-to/use-shortcut-keys-for-efficiency-photoshop.html>

## イベント情報

### 九州印刷情報産業展

会期：6月1日(金)・2日(土) 会場：福岡国際センター  
セミナー：「モリサワ書体とユニバーサルデザイン対応の情報発信」(6月2日 13:30~15:00)

### 第23回 モリサワ文字文化フォーラム 「文字とデザイン Vol.8」

日時：6月15日(金) 14:00 (13:30 開場・17 時閉演予定)  
会場：株式会社モリサワ 本社4階大ホール(大阪市浪速区敷津東2-6-25) 定員：150名 参加費：無料  
講演者：KIGI(キギ)

植原 亮輔(アートディレクター/クリエイティブディレクター) 渡邊 良重(アートディレクター/デザイナー)

## 編集後記

先日、冒頭記事にもある EDIX に参加してまいりました。今年は、教材制作の印刷会社様の来場が少なかった印象に比べ、官庁や教育委員会、学校の先生方は多かったように感じます。その背景には、具体的に教材や教育手法に触れて学びたいとの思いが強くなるのかもしれない。英語は、小学3年生からの指導と4技能(読む、書く、聞く、話す)学習に注目が集まっているもの、さて試験での「話す」の採点はいかに標準化が図られるのか、私の関心事がまたひとつ増えました。

✉ E-Mail: [m-news@morisawa.co.jp](mailto:m-news@morisawa.co.jp)

発行:株式会社モリサワ 企画・編集:プリンティング事業部 営業企画部  
※記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

**モリサワ** [www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

### 株式会社モリサワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2-6-25 Tel:06-6649-2151  
東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-27 Tel:03-3267-1231  
仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺 1-3-8 Tel:022-296-0421  
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 1-5-10 Tel:052-201-2341  
札幌営業所 〒001-0010 札幌市北区北十条西 2-6 サウスシティ2F Tel:011-700-0112  
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-3-25 Tel:092-411-5875  
鹿児島営業所 〒890-0051 鹿児島市高麗町 11-3 下田ビル2F Tel:099-252-2255